

【教育委員会議事録】令和4年9月定例会

開催日時	令和4年9月30日(金) 9:30~10:05
開催場所	下関市教育センター 3階中研修室
出席委員の氏名	児玉 典彦(教育長) 小田 耕一(教育長職務代理者) 藤井 悦子 吉村 邦彦 佐々木 猛
欠席委員の氏名	欠席なし
委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名	教育部長 徳王丸 俊昭 教育部次長 八角 誠 教育部次長 吉川 弘文 学校教育専門監 木下 満明 教育部参事 白田 和彦 教育政策課長 内田 泰敬 学校教育課長 岡田 達生 教育指導監(生徒指導推進室長) 中尾 琢磨 教育研修課長 浦野 建太 学校支援課長 平本 万佐生 教育部参事(学校保健給食課長) 山本 泰造 教育部参事(生涯学習課長) 藤井 智 文化財保護課長 濱崎 真二 中央図書館長 江原 理恵 美術館長 岡本 正康 歴史博物館長 古城 春樹 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム館長 松下 孝幸 下関市商業高等等学校事務長 三原 達郎 教育部参事(菊川教育支所長) 岡山 学 教育部参事(豊田教育支所長) 河崎 昌文 教育部参事(豊浦教育支所長) 佐々木 治 教育部参事(豊北教育支所長) 内田 素直 教育政策課長補佐 倉前 啓介 教育政策課主任 吉富 守夫 教育政策課主任 田巻 美紗
傍聴人の数	2名

次第（目次）

【開会の宣告】	……………	P 3
【署名委員の指名】	……………	P 3
【教育長報告】	……………	P 3
【議案】		
第37号 教育功労者表彰について	……………	P 5
第38号 豊浦四町公民館運営審議会委員の解嘱及び委嘱について	……………	P 6
【報告事項】		
債権の放棄に係る報告について	……………	P 7
台風11号及び14号に伴う下関市立小学校、中学校及び 下関商業高等学校の臨時休業について	……………	P 7
台風11号及び14号による下関市立小学校、中学校及び 下関商業高等学校の被害状況について	……………	P 8
台風11号及び14号に伴う社会教育施設等の休館について	……………	P 9
台風11号及び14号による社会教育施設等の被害状況について	……………	P 9
【その他】	……………	P 11
【閉会の宣告】	……………	P 14

【開会の宣告】

児玉典彦（教育長）

ただいまから、教育委員会9月定例会を開会いたします。

本日は教育長及び在任委員の過半数が出席しておりますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により、会議の定足数を満たしていることを報告いたします。

【署名委員の指名】

児玉典彦（教育長）

本日の議事録の署名は、小田委員、佐々木委員をお願いいたします。

（はい。（署名委員））

児玉典彦（教育長）

本日の日程は、日程1の議案が2件、日程2の報告事項が5件、日程3その他となっています。

【教育長報告】

児玉典彦（教育長）

それでは慣例により、教育長報告を行います。別紙の行事の一覧表を出していただけたらと思います。8月の後半からです。8月25日に中学校校長会から提言書、8月30日に小学校校長会から提言書が提出され、それぞれ受け取りました。いろいろな要望があったのですが、やはりエアコンの要望がたいへん強くて、今年度はちょっと間に合いませんけど、今年度から準備を始めて、来年度の予算では関係部局と調整して、予算確保に向けて頑張りたいなと思っています。令和6年度夏までには、特別教室の重要なところ何か所かにつけられたらなと思っています。9月2日、午後6時30分からわくわく教師塾を開催しました。講師は一の宮小学校の新内教諭です。この新内先生はオレンジが大好きで、必ずオレンジ色の何かを身につけていて、車もオレンジで靴もオレンジという面白い教員です。そのことを引き合いに出して、研修会に来ていた女性教員に「私にも色があるんですけど、何色か知っていますか。」って聞いたら、何色と言ったでしょう。

ブルーと言われました。ということで、今度からブルーを身につけようと思いますが、そればかりはないので、あまり大きな声で言わないようにすることにしました。ブルーは嫌いな色じゃないんです。9月9日（金）下関市歴史マップ市長賞審査ということで、市長室で、市長賞・教育長賞を選ぶという大変な作業がありました。今年度は歴史マップ作品展に1,129枚の応募がありました。例年は歴史の部・維新の部の2部門ですが、今年度は日本遺産フェスティバルがありますので、ノスタルジックの部も含めて3部門を設

けました。ですから、1,129枚の中から3部門それぞれ10枚を選び、その中からそれぞれ5枚を選んで15枚ほど持って、市長室に行きました。市長さんもずいぶん悩んでいましたが、3枚を選び終えて、その次に私が教育長賞を選びました。大変力作です。日本遺産フェスティバルにも展示をします。ゆめシティ等にも展示をしますので、委員さんもまた機会があったらぜひご覧ください。9月11日、中学校運動会。吉見中・向洋中・夢が丘中と回りました。午前中だったんですけど、とても活気があって元気いっぱいの運動会だったように思います。すごく感心したのは、崩れること・乱れることで目立とうとする生徒がいない。全校生徒が一生懸命やっている。市内の中学校全体が落ち着いている状態が続いています。こういうところに落ち着いている様子が見てとれる中学校の運動会だったように思います。9月14日、本会議の一般質問が始まりました。今回は質問が少なく、答弁書も44枚で済みました。私が教育長になってから、1番少なかったのではないのでしょうか。まあ学校が落ち着いているので、こういう状況になったのかと思っています。裏面をお願いします。9月21日、一般質問の最終日でしたが、個々の質問が終わった後に、3つほど立て続けに市長室でいろんな報告会や贈呈式、それから表敬訪問等があって、市長さんは毎日こんなことをしているのかと思うと、大変な仕事だなと思いました。3つ連続終わっただけで、すごく緊張していたのがわかって、この緊張感が続くのは大変だなと思いました。その中で大変忙しかったんですけど、9月22日、西山小学校に研修支援訪問に行くことができました。校長先生のお話、研修主任のお話から、授業参観、研究協議、久々にフルタイムで学校の様子を見ることができ、心地よい興奮というか、気分が高揚して、疲れが飛んだように思いました。24日はk a n a n o w a 第6回総会記念イベント幸縁会がありました。吉村委員さんの司会で、大変盛りあがった勉強になる会だったように思います。26日、中央図書館と教育研修課の合同で、学校司書、図書館司書がたくさん集まって、読み聞かせの研修をしました。そんな中で、西浦先生という講師のお話を聞いていて、読み聞かせがいかに重要なのかを再認識しました。27日の午後、下関市の職員新採研修で、ちょっとお時間をいただいて、講話をしました。例年、その年その年で雰囲気は違うんですけど、今年はちょっとおとなしい感じ。新採の職員からそういう感じを受けました。28日は9月で1番忙しかった1日です。10時から新下関学校給食センター新築工事起工式があって、午後に協議が入ってきて、その後寄贈式、表彰式、午後6時30分から第22回全国障害者スポーツ大会の壮行会がありました。忙しかったんですけど、いろんなこと、いろんな方が教育を支えていることがわかったり、子供たちのとっても元気な挨拶や、歴史マップの市長賞・教育長賞をとった子供たちの感想等が聞かれて、有意義な1日でした。

以上で、教育長報告を終わります。質問はいいですか。

(はい。お疲れ様です。(全員))

【議案審議】

議案第37号 教育功労者表彰について

児玉典彦（教育長）

では、日程1の議案審議に参ります。議案第37号「教育功労者表彰について」教育政策課 内田課長、お願いします。

内田泰敬（教育政策課長）

教育政策課でございます。よろしくお願ひいたします。それでは、議案第37号教育功労者表彰についてご説明いたします。資料は2ページから8ページとなっております。

本件は、下関市教育委員会表彰規則第7条の規定に基づき、教育功労者を決定しようとするものであります。この度は、規則第4条第1号に係る定期表彰と、同条第2号の随時表彰である篤行表彰の提案になります。

まず篤行表彰ですが、学校教育の充実を願われ、1団体から豊浦教育支所管内小学校及び中学校に対しまして、物品のご寄付がございました。さらに博物館活動の充実を願われ、3名の方から下関市立歴史博物館に対しまして、資料のご寄付がありました。表彰者のお名前、表彰事由の詳細については、配付資料をご参照ください。次に定期表彰ですが、表彰者は功績表彰が16名、永年勤続表彰が2名の計18名となっております。表彰者のお名前、功績要旨については配付資料をご参照ください。

今回の表彰者については、8月24日に選考委員会を開催いたしまして、その中で教育委員会表彰規則、内申調書及び内規等に照らしまして適当であるとされたものでございます。

説明は以上です。ご審議の程、よろしくお願ひいたします。

児玉典彦（教育長）

ありがとうございました。ご質問ご意見があればどうぞ。

（ありません。（全員））

児玉典彦（教育長）

特にご意見ご質問がないようですので、議案第37号について、承認としてよろしいでしょうか。

（はい。（全員））

児玉典彦（教育長）

では承認といたします。

【議案審議】

議案第38号 豊浦四町公民館運営審議会委員の解嘱及び委嘱について

児玉典彦（教育長）

続いて、議案第38号「豊浦四町公民館運営審議会委員の解嘱及び委嘱について」豊北教育支所 内田参事、お願いします。

内田素直（教育部参事（豊北教育支所長））

豊北教育支所でございます。議案第38号豊浦四町公民館運営審議会委員の解嘱及び委嘱についてご説明申し上げます。定例会資料は9ページから11ページでございます。

社会教育法第30条及び下関市立公民館の設置等に関する条例第4条の規定に基づき、旧四町の公民館の運営等について審議するため、豊浦四町公民館運営審議会を設置し、その委員を委嘱しております。この度、構成団体の一部に役員変更が生じたので、前任の委員を解嘱し、後任の委員を委嘱しようとするものでございます。

解嘱につきましては、前川棚地区公民館運営委員長の村上勝美氏、前小串公民館運営委員長の藤村高史氏及び前室津公民館運営協議会長の東原実氏の3名でございます。

また、委嘱につきましては、川棚地区公民館運営委員長の春永喜次氏、小串公民館運営委員長の藤村整市氏及び室津公民館運営協議会長の山岡源吾氏の3名でございます。なお、解嘱日は、令和4年9月30日としており、新任委員の任期は、前任者の残任期間でございます。令和4年10月1日から令和5年7月31日までとなります。参考資料としまして11ページに本審議会委員名簿を掲載しております。

以上、議案第38号豊浦四町公民館運営審議会委員の解嘱及び委嘱について、ご説明いたしました。ご審議の程よろしくお願い申し上げます。

児玉典彦（教育長）

ありがとうございました。ご意見があればお願いします。

（ありません。（全員））

児玉典彦（教育長）

特にないようですので、議案第38号について、承認としてよろしいですか。

（はい。（全員））

児玉典彦（教育長）

では承認といたします。

続いて、日程2報告事項にまいります。

【報告事項】

債権の放棄に係る報告について

児玉典彦（教育長）

まず、「債権の放棄に係る報告について」学校保健給食課 山本参事、お願いします。

山本泰造（教育部参事（学校保健給食課長））

学校保健給食課です。債権の放棄に係る報告についてご報告いたします。資料は12ページをご覧ください。公会計の学校給食費収入未済額のうち、時効期間が満了し、回収の見込みのない債権について、下関市債権管理条例第6条第1項の規定により債権を放棄しました。債務者数は1名、1件、債権放棄金額は25,500円、放棄年月日は令和4年3月8日で、経緯にお示しのとおり、2月7日の債権管理委員会の開催及び審査結果の通知を受けたものです。債権放棄の内訳は、平成28年度の学校給食費25,500円です。当該債権につきましては、これまで年2回の催告通知をしていましたが、平成31年度にはその催告状も返送され、住民登録地を訪問するも、債務者及びその子どもも居住しておらず、転居先も住基住所が変更されていないため不明であり、これ以上の調査は困難であったものです。なお、本案件につきましては、第3回定例会において、議会報告をさせていただきました。

以上、債権の放棄に係る報告について、ご報告いたしました。

児玉典彦（教育長）

ありがとうございました。債権の回収については、担当が力を尽くしているところですが、なかなかこの状況は難しいなと思っております。今の報告について、ご質問ご意見があればどうぞお願いします。

（ありません。（全員））

児玉典彦（教育長）

それでは、本件について報告済みといたします。

【報告事項】

台風11号及び14号に伴う下関市立小学校、中学校及び下関商業高等学校の臨時休業について

児玉典彦（教育長）

続きまして、「台風11号及び14号に伴う下関市立小学校、中学校及び下関商業高等学校の臨時休業について」学校教育課 岡田課長、お願いします。

岡田達生（学校教育課長）

学校教育課です。よろしくお願いいたします。台風11号及び14号の接近に伴う児童生徒の登下校や学校生活における安全の確保並びに公共交通機関の運休等に伴いまして、市内の小学校、中学校及び下関商業高等学校において、臨時休業としましたので、ご報告いたします。対象は市内の小学校全42校、中学校全22校と下関商業高等学校でございます。

臨時休業日については、台風11号については9月6日（火）、これは終日臨時休業といたしました。台風14号につきましては、最接近が9月19日（月）の祝日であったため、休業等の措置は行っておりません。ただ、翌20日は公共交通機関が運休のため、下関商業高等学校のみ終日臨時休業の措置といたしました。保護者への周知については、台風11号につきましては9月5日（月）に校長から通知、台風14号につきましては9月19日（月）に同じく下関の校長から通知をしております。最後に台風11号及び14号による児童生徒及び教職員の被害等の報告はありませんでした。以上でございます。

児玉典彦（教育長）

ありがとうございました。今の報告について、ご質問ご意見があればどうぞ。はい、吉村委員。

吉村邦彦（教育委員）

ご報告ありがとうございます。判断が非常に難しいところがあったかと思えますけれども、安全が優先されることで正しい判断であったと思えます。本当にありがとうございます。学校現場のカリキュラムの修正とか非常に大変と思いますが、よろしくお願いいたします。

児玉典彦（教育長）

よろしいですか。ないようでしたら、本件について報告済みといたします。

【報告事項】

台風11号及び14号による下関市立小学校、中学校及び下関商業高等学校に被害状況について

児玉典彦（教育長）

続いて、「台風11号及び14号による下関市立小学校、中学校及び下関商業高等学校の被害状況について」学校支援課 平本課長、お願いします。

平本万佐生（学校支援課長）

学校支援課です。よろしくお願いいたします。台風11号及び台風14号による下関市立小学校、中学校及び下関商業高等学校の被害状況について、ご報告いたします。資料は別冊2ページになります。台風11号による被害はございませんでした。台風14号による被害状況は表のとおりでございます。小学校14校、中学校12校及び下関商業高等学校で被害

が発生いたしました。被害の内容は、倒木・屋根庇・防球ネット・ガラス・外灯の破損・架空電線の断線等でございます。この中で長府小学校におきまして、渡り廊下の屋根が脱落し、駐車していた車に接触する事故が発生しております。現在、保険会社と協議を行っているところです。折板屋根を止めておりますボルトが腐食により脱落していたことが原因となります。全学校に折板屋根の渡り廊下の一斉点検をお願いしております。不具合が見つかり次第、修繕改良を行う予定でございます。復旧状況といたしましては、倒木及び架空電線断線の対応は終わっております。その他のものは業者に見積もり中で、優先順位の高いものから対応を行う予定でございます。

報告は以上となります。

児玉典彦（教育長）

ありがとうございました。ご質問ご意見があればお願いします。はい、佐々木委員。

佐々木猛（教育委員）

ご報告ありがとうございました。今回、特に台風14号でどのくらい被害があるのかなど、私自身も戦々恐々としていたんですけど、下関市においては想定していたものより少なかったのかなとは思いました。しかしながら、このような形で列挙していただくと、市内の学校でかなりの損害が出ているのかなと思います。この中で、倒木というのが結構目につくところでございます。大きくなりすぎていた木が倒れてきているのかなと思いますので、ここは予算の関係等もあるかと思いますが、日頃の環境整備という面での対策というのを、伐採含めて、しっかりやっていく必要があるのかなと思います。よろしくお願ひいたします。

児玉典彦（教育長）

ほかはよろしいでしょうか。それでは本件について、報告済みといたします。

【報告事項】

台風11号及び14号に伴う社会教育施設等の休館について

【報告事項】

台風11号及び14号による社会教育施設等の被害状況について

児玉典彦（教育長）

続いて、「台風11号及び14号に伴う社会教育施設等の休館について」と「台風11号及び14号による社会教育施設等の被害状況について」は、関連内容となっておりますので、一括で報告をお願いいたします。教育政策課 内田課長。

内田泰敬（教育政策課長）

教育政策課です。よろしくお願いいたします。「台風11号及び14号に伴う教育委員会所管の社会教育施設の臨時休館の状況について」及び「台風11号及び14号による社会教育施設等の被害状況について」ご報告いたします。資料は別冊①3ページからお願いいたします。台風11号及び14号の接近に伴い、本市への最接近が予測された9月6日（火）及び9月19日（月・祝）について、下関市教育委員会が所管する社会教育施設を臨時に休館といたしました。休館とした施設は、資料にお示ししておりますとおり、6日が42施設、19日が16施設となっております。

休館とした理由につきましては、まず来館者及び職員の安全確保、次に台風接近の影響により公共交通機関の遅延や運休が予想され、適正な人員配置が困難となり、来館者へのサービス低下を招く恐れがあったためでございます。利用者等への周知は、それぞれホームページ等で周知を行いました。なお、台風14号の最接近が予測された9月19日が月曜日で、多くの社会教育施設がもともと月曜日を定期の休館日としておりましたので、これらについては一覧には記載しておりません。続きまして、社会教育施設等の被害状況について、ご報告いたします。資料は別冊①4ページとなっております。台風11号による被害報告が3施設、14号によるものが15施設ございました。内容につきましては、表にお示ししておるとおりでございます。現在、各施設において応急処置を施しております。順次可能なところから修繕措置を行ってまいります。

以上、「台風11号及び14号に伴う社会教育施設等の休館について」及び「台風11号及び14号による社会教育施設等の被害状況について」、ご報告いたしました。よろしくお願いいたします。

児玉典彦（教育長）

ありがとうございました。ではご意見ご質問があれば、はい、吉村委員。

吉村邦彦（教育委員）

ご報告ありがとうございます。学校支援課、それから教育政策課両方なんですけど、学校・公民館等は、避難場所にも指定されるケースが多い施設もありますので、ぜひ早急な修繕と優先順位ですね。緊急性と重要性で、早く判断して対応いただければと思います。それと、そういった施設に雨漏り等の被害があるというのは非常に問題ですので、そこは根本的な修繕が必要かなと思います。それから、豊北図書館が天井雨漏りという報告が出ていますので、ここは本とかそういうものに影響がなかったかどうかの調査も併せてお願いいたします。以上です。

児玉典彦（教育長）

ほかにございますか。はい、小田委員。

小田耕一（教育長職務代理者）

ご報告ありがとうございます。被害状況は分かりましたが、現在、通常の活動が停止されているとか、変更になっている施設はございますか。

児玉典彦（教育長）

はい、内田課長。

内田泰敬（教育政策課長）

社会教育施設におきましては、とくに閉館しているとか活動が停止している事例はございません。

小田耕一（教育長職務代理者）

ありがとうございます。

児玉典彦（教育長）

はい、学校支援施設については。

平本万佐生（学校支援課長）

学校施設についても、とくに問題は起こっておりません。

小田耕一（教育長職務代理者）

ありがとうございます。

児玉典彦（教育長）

被害は出ましたが、社会教育・学校教育ともに、平常通り動いているということです。ほかはよろしいですか。

（はい。（全員））

児玉典彦（教育長）

ないようでしたら、本件について報告済みといたします。

【その他】

児玉典彦（教育長）

それでは日程3その他ですが、なにかございますか。はい、佐々木委員。

佐々木猛（教育委員）

制服のことですが、制服の多様化ということによって、選択制ということが叫ばれています。市内の高校においても県立学校等においても、多様化にある程度対応してきているところが昨今あるんですけども、市内の小中高における公立学校に関しては、どのような対応になっているかを教えていただけたらと思います。

児玉典彦（教育長）

はい、生徒指導推進室 中尾室長。

中尾琢磨（教育指導監（生徒指導推進室長））

生徒指導推進室です。令和4年度の当初、教育委員会で把握している市内の学校の状況についてお伝えします。現在、選択制の制服を導入している学校が6校あります。制服については、保護者さんや地域の方々の理解を得ながら、学校で判断していくというものなんですけど、令和3年度から徐々に選択制の制服が導入されてきています。今後もすぐに変えていくというのはなかなか難しいんですけど、今後もそういった選択制を取り入れていく学校も増えていくのではないかと思います。

佐々木猛（教育委員）

ありがとうございました。

児玉典彦（教育長）

ほかはよろしいですか。はい、吉村委員。

吉村邦彦（教育委員）

夏休み明けの子供たちの状況の報告をお願いいたします。

児玉典彦（教育長）

はい、生徒指導推進室 中尾室長。

中尾琢磨（教育指導監（生徒指導推進室長））

それでは報告します。まず夏休み中の補導等の状況ですけど、青少年補導員の報告によると、生徒の非行行為を注意した事案等はありませんでした。また夏休み中、教育委員会と学校との情報共有の中で、非行が気になる生徒はいるものの、状況が特別に悪化したので対応したといった報告はなく、総じて非行等の問題行動で、夏休み中に緊急対応を行った事案はありませんでした。

続いて、夏休み明けの子供の変化のうち、服装であったり髪型の乱れについて説明します。市全体で2学期開始時に、それまではみられなかった服装や髪型の乱れがあった生徒はほとんどおりません。ただ数名、気になる生徒はおりますが、各学校で個別に指導を丁寧に行って改善を見守っている、そういった状況です。また併せて、夏休み終わりから2

学期始め、精神的にちょっと不安定になる。そういった児童生徒も数名おりましたけれども、これも学校が早めに把握して、市教委と連携しながらスクールカウンセラーによる対応など、個別の支援を継続しているところです。

続いて不登校ですが、1学期の終わりに1学期全体を通して10日以上欠席があつて、不登校であるというふうに学校から報告があつた人数が、小学校で約160人、中学校で約320人となっています。この数字は昨年同時期の調査と比較すると、小学校では約10人、中学校では約30人増加しているという状況です。これが1学期末の状況です。続いて今年度2学期の始め、8月ですが、毎月学校から報告を上げてもらうようになって、8月が6日間の授業でしたけど、そのうち3日以上欠席して不登校の傾向があるということで、市教委が報告を受けた人数が、小学校が約110人、中学校が約260人となっています。これは不登校として精査確定された数値ではありませんが、今現状としてはこういった状況であるということでお示しします。今年度2学期始めの8月末の報告と、さきほどお示した1学期末地点での不登校の人数。これを比較すると不登校傾向がある児童生徒が、小学校で約50人、中学校で約60人減少しているということになっています。2学期のスタートを意欲をもって始めようと、そういった児童生徒が多かったのではないかなと考えているところです。ただ、今年度のさきほどの8月スタートの数字と、昨年度の8月スタートの数字を比較すると、小学校ではほぼ同数なんですけど、中学校では約50人、残念ながら増加している状況で、依然として不登校児童生徒への対応は、市全体の重要な課題であると認識して、各学校でいろいろ丁寧に対応しているところです。

児玉典彦（教育長）

ありがとうございました。はい、吉村委員。

吉村邦彦（教育委員）

丁寧な説明ありがとうございました。やはり非常に大事なところだと思います。こういった形で数字を把握して、数字だけではないんですけど、一人ひとりの子供たちに寄り添っていただきたいなと思いますし、これを共有することで、我々も学校に訪問した時に話の切り口というか、いろんな話もできると思いますので、これからも継続的に、先生方にもご負担になるでしょうけど、よろしくお願いいたします。ありがとうございます。

児玉典彦（教育長）

コミュニティスクールを軸に、地域や家庭との連携がうまくいつてきているのかな。それが子供たちの落ち着き、あるいは不登校の改善傾向が少し見られるようになったことにつながっているのかなと思っておるところです。それではほかにございませつか。

(はい。(全員))

児玉典彦（教育長）

なければ、次回の日程ですが、10月の教育委員会定例会は、10月26日（水）午前9時30分、下関市教育センター3階中研修室にて開催の予定です。皆さん、よろしいでしょうか。それでは少し早いようですが、この後委員の皆さんには勉強会ということで、勉強することとなりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【閉会の宣告】

児玉典彦（教育長）

ではこれで、定例会を終了いたします。

（お疲れ様でした。（全員））

署名

教育長

署名委員

署名委員

作成職員